

【1回戦・八学光星-明桜】後半、八学光星は根本なぎさ(中央)がシュートを決め、3-0とする=五戸町ひばり野公園陸上競技場



# 初陣光星 3発完勝

女子 サッカー

## 東北高校選手権

第63回東北高校女子サッカー選手権は19日、五戸町ひばり野公園陸上競技場で開幕した。初日は1回戦2試合が行われ、青森県代表の八学光星は明桜(秋田)に3-0で快勝した。

第2日の20日は同会場で準決勝が行われ、八学光星はインターハイ(18~22日・福井県)の出場権を懸けて常盤木学園(宮城)と対戦する。

▽1回戦  
八学光星 3-0-0 明桜 (秋田)  
専大北上 3-1-0 鶴岡東 (岩手)  
2-0 (山形)

### 後半に怒濤の攻撃

○…大会初出場の八学光星は、後半に怒濤の攻撃を

展開。押し込まれる場面が続いた前半とは打って変わり、後半はシュート8本を放って初戦を飾った。

立ち上がりは動きに硬さが目立っていたが、ハーフタイム中にマークの受け渡しなどを修正。後半開始直後、コーナーキックから意表を突いた攻撃で津島流が先制点を挙げると、その後も攻撃の手を緩めず、根本なぎさがゴールエリア外からのロングシュートとゴール前の混戦から計2得点し、相手を突き放した。

準決勝では、インターハイの出場権を懸けて強豪・常盤木学園(宮城)に挑む。攻守で殊勲の活躍を見せた根本は「失点をゼロに抑え、取るべき場面で確実に1点を取って勝ちたい」と闘志を燃やした。